

エコアクション21 環境経営レポート



馬込川公園(浜松市中区上島)

共栄建設株式会社

(対象期間) 令和5年7月1日～令和6年6月30日

令和6年10月15発行

目次

1 環境経営方針	1ページ
2 組織の概要と対象範囲	2ページ、 3ページ
3 環境経営目標とその実績	4ページ、 5ページ 6ページ、 7ページ、 8ページ 9ページ
4 環境経営計画と取組の評価	10ページ 11ページ
5 環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並び違反、訴訟等の有無	12ページ
6 代表者による全体評価と見直し	13ページ



馬込川公園(浜松市中区上島)

1 環境経営方針

基本理念

共栄建設株式会社は、社名のとおり共に栄える社会を実現するため社員全員で環境負荷削減に努め、循環型社会を目指す企業として活動していきます。

基本方針

当社は自主的、積極的に環境経営に取り組み、継続的な環境負荷の削減を目指し以下の活動を推進します。

- 省エネの推進により二酸化炭素の排出量の削減に努めます。
- リサイクルの推進と廃棄物量の削減に努めます。
- 節水を推進し総排水量の削減に努めます。
- 環境に配慮した工事を推進し、環境経営を継続します。
- 環境関連の法律・規則等を遵守します。
- グリーン商品の購入を推進します。
- この方針は、社員に周知し社外へも公表します。

令和3年1月25日
共 栄 建 設 株 式 会 社

代表取締役 松井直人

2 組織の概要と対象範囲

組 織 の 概 要

- 事業所名及び代表者名

共栄建設株式会社 代表取締役 松井直人

- 事業の内容及び規模

内容：総合建設業 静岡県知事許可 4-2808 令和4年9月17日許可

〔 土木工事、とび・土工工事、舗装工事 〕

有効期限：令和9年9月16日まで

規模：売上高 450百万円(令和5年7月～令和6年6月)

従業員数 20 名

事務所床面積 700m²

資材倉庫床面積 58m²

- 担当者及び連絡先

担当者：環境経営管理責任者：営業部長 鈴木高典

連絡先：共栄建設(株) 本社

所在地：浜松市中区上島6-31-25

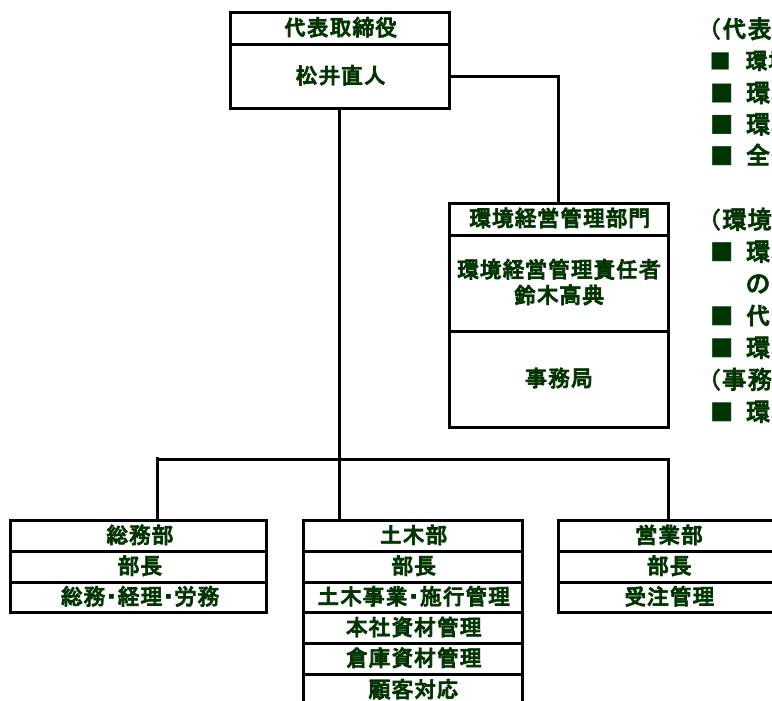
TEL：053-472-8121 FAX：053-472-8160

E-Mail：info@kyouei38.co.jp

- 対象範囲：全組織(本社)、全活動(土木工事、とび・土工工事、舗装工事)

エコアクション21 実施体制

● 組織図



● 役割

(代表取締役)

- 環境経営方針の決定
- 環境経営管理責任者の指名
- 環境経営に必要な資源の投資
- 全体の評価と見直しの実施

(環境経営管理責任者)

- 環境経営マネジメントシステムの推進・維持
- 代表者への報告
- 環境経営レポートの作成

(事務局)

- 環境経営管理責任者の補佐

(全社・全組織)

- 環境経営の推進



共栄建設株式会社 本社社屋

作成日: 令和6年10月15日

作成者: 環境経営管理責任者 鈴木高典

3 環境経営目標とその実績

活 動 項 目			単位	基準値	令和6年度	令和7年度	令和8年度
				H30.7～R3.6	R6.7～R7.6	R7.7～R8.6	R8.7～R9.6
目 標 値				基準値	基準値 97%	基準値 96%	基準値 95%
■二酸化炭素 総排出量の削減			kg-CO2	63,515	61,603	60,971	60,338
化石燃料 事務所 現場	ガソリン	kg-CO2	3,808	3,691	3,654	3,617	
		L	1,640	1,590	1,574	1,558	
	LPG(液化石油ガス)	kg-CO2	207	199	199	198	
		kg	69.0	66	66.2	65	
	ガソリン	kg-CO2	23,980	23,260	23,019	22,780	
		L	10,329	10,019	9,915	9,812	
	軽 油	kg-CO2	22,207	21,540	21,317	21,094	
		L	8,462	8,208	8,123	8,038	
購買電力(事務所)		kg-CO2	8,629	8,370	8,284	8,198	
		kwh	20,023	19,422	19,222	19,021	
購買電力(現 場)		kg-CO2	4,684	4,543	4,498	4,451	
		kwh	10,869	10,542	10,434	10,325	
■一般廃棄物排出量の削減			t	0.56	0.54	0.54	0.53
■建設混合廃棄物排出量の削減			t	16.2	15.7	15.6	15.5
■水の使用量の削減			m3	158.3	153.6	152.0	150.4
■自らが施工販売・提供する製品 及びサービス				基準値	目標値	目標値	目標値
公共工事での自然エネルギーの利用		実施実績 現場の数	回/現場 100%	100%	100%	100%	
公共工事での再生資源の利用		使用現場 現場の数	回/現場 100%	100%	100%	100%	
■環境経営				基準値	目標値	目標値	目標値
事務用グリーン商品の購入		品目	59	65	68	71	

※環境経営に配慮した工事 公共工事での評価は100%を上限として評価する

※購買電力排出係数は中部電力ミライズ発表(令和3年7月19日)の排出係数 0.431(kg-CO2/kwh)を使用

※LPGの消費量を「1m3=2.07kg」と換算

作成日 令和6年10月15日

作成者 環境管理責任者 鈴木高典

運用期間中の実績と評価

活 動 項 目			単位	基準値 H30.7～R3.6	令和5年度		達成状況	評価
					R5.7～R6.6			
					基準値 98%	実績値		
■二酸化炭素 総排出量の削減			kg-CO2	63,515	62,245	71,296	87%	×
化石燃料	事務所	ガソリン	kg-CO2	3,808	3,732	2,772	135%	○
		L		1,640	1,607	1,194		
	LPG(液化石油ガス)	kg-CO2	207	203	99	205%	○	
		kg	69.0	68	33			
	現場	ガソリン	kg-CO2	23,980	23,500	25,367	93%	×
		L		10,329	10,122	10,934		
	軽 油	kg-CO2	22,207	21,763	30,089	72%	×	
		L		8,462	8,293			11,484
購買電力(事務所)			kg-CO2	8,629	8,457	10,244	83%	×
			kwh	20,023	19,623	23,769		
購買電力(現 場)			kg-CO2	4,684	4,590	2,725	168%	○
			kwh	10,869	10,652	6,323		
■一般廃棄物排出量の削減			t	0.56	0.52	0.65	80%	×
■建設混合廃棄物排出量の削減			t	16.2	15.1	9.9	152%	○
■水の使用量の削減			m3	158.3	147.2	156.0	94%	×
■自らが施工販売・提供する製品 及びサービス				基準値	目標値	実績値	評価	
公共工事での自然エネルギーの利用			実施実績 ／ 現場の数	3回/3現場 100%	100%	3回/3現場 100%	達成 100%	
公共工事での再生資源の利用			使用現場 ／ 現場の数	3回/3現場 100%	3回/3現場 100%	2回/3現場 67%	未達成	
■環境経営				基準値	目標値	実績値	評価	
事務用グリーン商品の購入			品目	59	62	64	達成	

○印は、目標を達成

※環境経営に配慮した工事 公共工事での評価は100%を上限として評価する

※購買電力排出係数は中部電力ミライズ発表(令和3年7月19日)の排出係数 0.431(kg-CO2/kwh)を使用

※LPGの消費量を「1m3=2.07kg」と換算

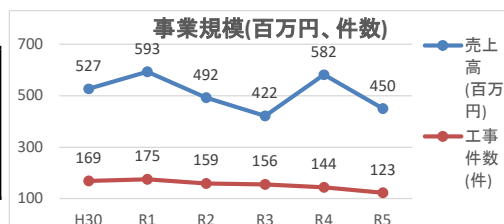
次年度への取組

活 動 項 目		達成状況	目標未達成の原因	次年度の対策
■二酸化炭素 総排出量の削減		87%	当社雇用の作業員による現場が多くあり、重機作業による軽油が増えた。	作業前の打合せで、重機の取り扱いは一丁にする事を確認する。
化石燃料 事務所 現場	ガソリン	135%	引き続き活動につとめる。	
	LPG(液化石油ガス)	205%	目標の達成は、電気使用でお湯を沸かすため LPG の使用が減った事による。	数値目標を見直す。
	ガソリン	93%	引き続き活動につとめる。	
	軽 油	72%	当社雇用の作業員による現場が多くあった為、重機作業による軽油が増えた。	作業前の打合せで、重機等の取扱いは丁寧にする事を確認する。
購買電力(事務所)		83%	エアコンの使用頻度の増加が考えられる	サーキュレーターなどで室内を攪拌する。
購買電力(現 場)		168%	電気を使用する現場が少なかった為	
■一般廃棄物排出量の削減		80%	コピー用紙の使用が増えたため。	裏面利用、電子でのやり取りに心がける。
■建設廃棄物排出量の削減		152%	引き続き活動につとめる。	
■水の使用量の削減		94%	水道を流しっぱなしにして利用している事がある。	水道水を大事に使うように、ポスター等を利用して注意を促す。
■自らが施工販売・提供する製品及びサービス				
公共工事での自然エネルギーの利用		達成 100%	引き続き活動につとめる。	
公共工事での再生資源の利用		未達成	特殊な資材ため、再生品が使用出来なかった。	使用出来るときは、再生品を利用する。
■環境経営				
事務用グリーン商品の購入		達成 100%	引き続き活動につとめる。	

1)事業規模(売上・工事件数)

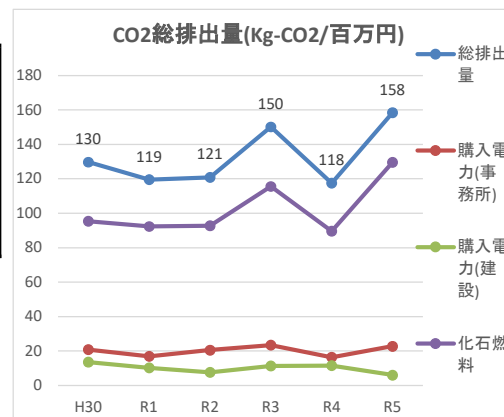
入力⇒

事業規模	H30	R1	R2	R3	R4	R5
売上高(百万円)	527	593	492	422	582	450
工事件数(件)	169	175	159	156	144	123
従業員数(人)	18	17	19	19	20	20



2)CO2総排出量(Kg-CO2/百万円)

CO2排出量(Kg-CO2/百万円)	H30	R1	R2	R3	R4	R5
総排出量	130	119	121	150	118	158
購入電力(事務所)	21	17	21	23	16	23
購入電力(建設)	14	10	8	11	12	6
化石燃料	95	92	93	116	90	130

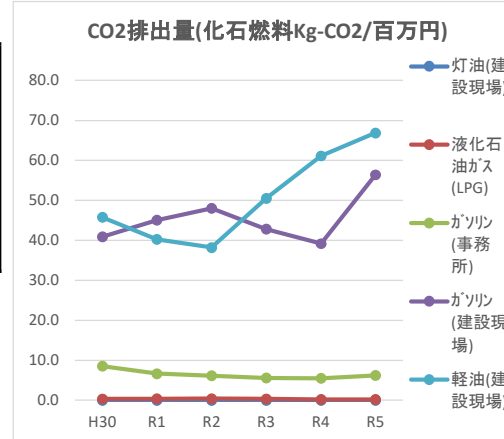


総排出量(Kg-CO2)	68,359	70,856	59,461	63,373	68,397	71,296
購入電力(事務所)	10,927	10,075	10,113	9,867	9,552	10,244
購入電力(建設)	7,140	6,028	3,721	4,740	6,727	2,725
化石燃料	50,292	54,753	45,627	48,766	52,118	58,327
電力排出計数(kg-co2/kwh)	0.518	0.518	0.518	0.518	0.518	0.431

令和3年度電力排出係数(0.518kg-co2/Kwh)

3)CO2排出量(化石燃料:Kg-CO2/百万円)

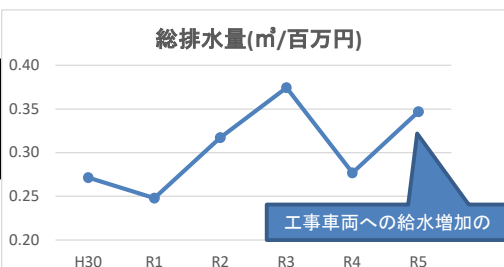
化石燃料(Kg-CO2/百万円)	H30	R1	R2	R3	R4	R5
灯油(建設現場)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
液化石油ガス(LPG)	0.3	0.3	0.4	0.3	0.2	0.2
ガソリン(事務所)	8.5	6.7	6.1	5.5	5.5	6.2
ガソリン(建設現場)	40.8	45.1	48.0	42.8	39.1	56.4
軽油(建設現場)	45.8	40.2	38.2	50.5	61.1	66.9



灯油(建設)(Kg-CO2)	0	0	0	0	0	0
LPG(液化石油ガス)(Kg-CO2)	180	207	189	156	105	99
ガソリン(事務所)(Kg-CO2)	4,473	3,944	3,001	2,723	2,690	2,772
ガソリン(建設現場)(Kg-CO2)	21,521	26,744	23,640	21,052	19,261	25,367
軽油(建設現場)(Kg-CO2)	24,118	23,858	18,797	24,835	30,062	30,089
計	50,292	54,753	45,627	48,766	52,118	58,327

4)総排水量、水使用量(m³/百万円)

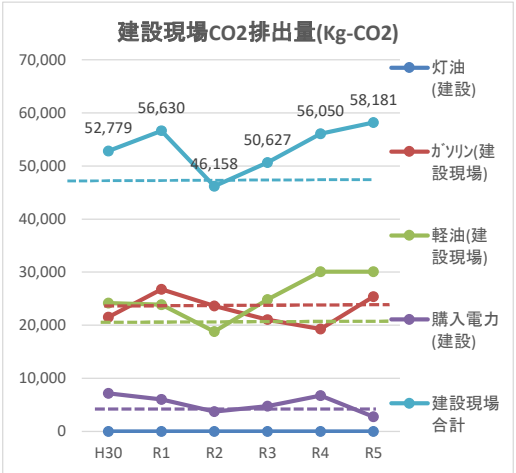
総排水量・水使用量	H30	R1	R2	R3	R4	R5
総排水量(m³/百万円)	0.27	0.25	0.32	0.37	0.28	0.35
水使用量(m³/百万円)	0.27	0.25	0.32	0.37	0.28	0.35
総排水量(m³)	143	147	156	158	161	156
水使用量(m³)	143	147	156	158	161	156



5)建設現場CO2排出量

建設現場 (Kg-CO2)	H30	R1	R2	R3	R4	R5
灯油 (建設)	0	0	0	0	0	0
ガソリン(建設現場)	21,521	26,744	23,640	21,052	19,261	25,367
軽油(建設現場)	24,118	23,858	18,797	24,835	30,062	30,089
購入電力(建設)	7,140	6,028	3,721	4,740	6,727	2,725
建設現場合計	52,779	56,630	46,158	50,627	56,050	58,181

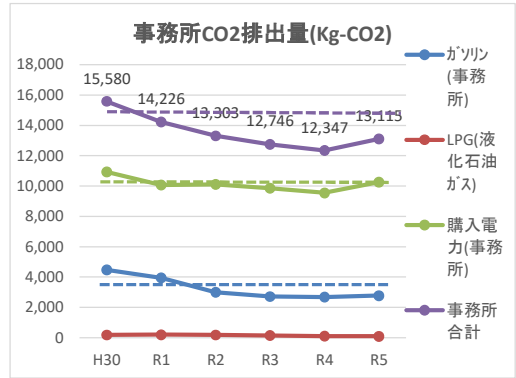
	目標値	R5実績	評価
目標値: 令和3年度標準値 建設現場合計	50,871	58,181	×
灯油(建設現場)	0	0	-
ガソリン(建設現場)	23,980	25,367	×
軽油(建設現場)	22,207	30,089	×
購入電力(建設現場)	4,684	2,725	○



6)事務所CO2排出量

事務所 (Kg-CO2)	H30	R1	R2	R3	R4	R5
ガソリン(事務所)	4,473	3,944	3,001	2,723	2,690	2,772
LPG(液化石油ガス)	180	207	189	156	105	99
購入電力(事務所)	10,927	10,075	10,113	9,867	9,552	10,244
事務所合計	15,580	14,226	13,303	12,746	12,347	13,115

	目標値	R5実績	評価
目標値: 令和3年度標準値 事務所合計	14,962	13,115	○
購入電力(事務所)	10,947	10,244	×
ガソリン(事務所)	3,808	2,772	◎
LPG(事務所)	207	99	◎



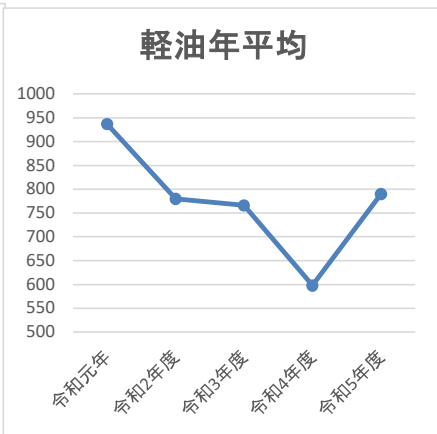
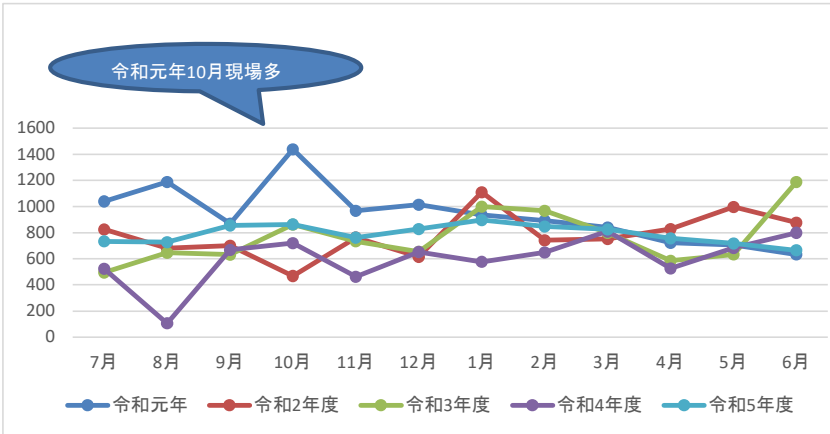
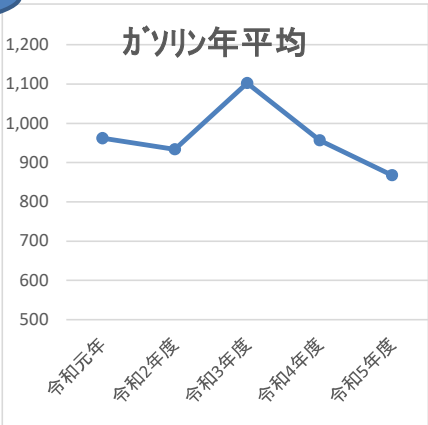
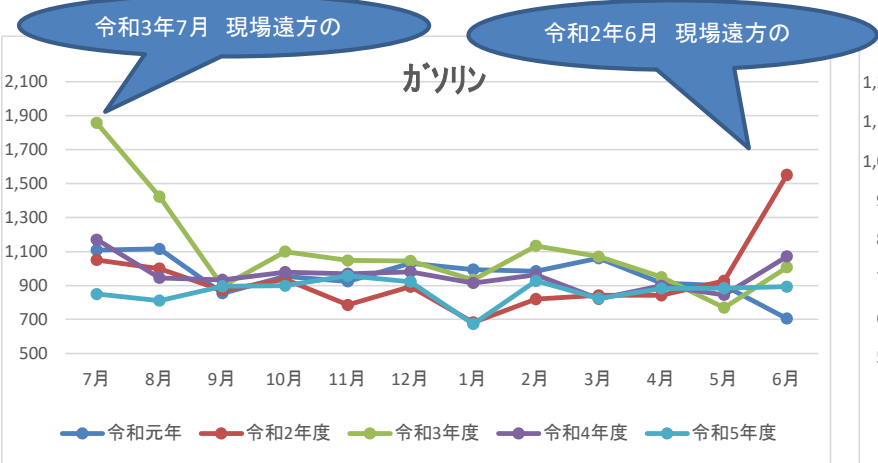
燃費(ガソリン、軽油)

単位:L(リットル)

ガソリン	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	年平均
令和元年	1,108	1,115	853	954	923	1,031	994	983	1,060	915	900	704	962
令和2年度	1,050	1,000	872	937	785	893	683	820	841	841	927	1,551	933
令和3年度	1,857	1,422	896	1,100	1,048	1,045	932	1,134	1,069	949	768	1,007	1,102
令和4年度	1,170	944	933	979	968	980	914	962	821	898	845	1,071	957
令和5年度	849	811	896	898	957	922	673	926	824	882	883	892	868

単位:L(リットル)

軽油	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	年平均
令和元年	1039	1189	869	1438	969	1014	935	892	840	722	707	632	937
令和2年度	825	681	701	469	763	616	1110	742	751	828	997	877	780
令和3年度	495	646	630	862	734	653	998	967	797	585	632	1189	766
令和4年度	524	106	667	721	463	652	576	649	810	526	683	799	598
令和5年度	734	728	856	863	763	828	896	848	825	757	718	665	790



4 環境経営計画と取組の評価

● 運用期間 令和3年7月～令和7年6月

経 営 項 目		責任者	活動期間	評価	コメント
■二酸化炭素排出量の削減					
化石燃料	アイドリング・ストップ推進	車両使用者 (現場監督)	通年	○	継続実行
	急加速・急発進の禁止		通年	○	継続実行
	タイヤ空気圧の点検		給油時	○	継続実行
	Co2の発生が少ない車両(電気、ハイブリッド、軽自動車)の導入	環境経営管理責任者 鈴木高典	通年	○	継続実行
	排ガス規制対応、省エネ対応された建設重機の使用		通年	○	継続実行
	車内エアコンの温度設定(強弱)を下げる		夏季・冬季	○	継続実行
購買電力	必要のない照明の消灯	総務部 担当者	通年	○	継続実行
	長期間使用しない電気機器のスイッチオフ		通年	○	継続実行
	室内エアコンの温度設定(夏期28℃ 冬期20℃)		夏季・冬季	○	継続実行
	エアコンフィルター定期清掃		夏季・冬季	○	継続実行
	太陽光発電導入の実施(工事用規制用看板等)		年1回	○	継続実行
	LED照明の導入		年1回	△	継続実行
■廃棄物排出量の削減					
コピー用紙裏面の利用推進		総務部 担当者	通年	△	継続実行
書類の電子化によりペーパーレス化を推進			通年	○	継続実行
廃棄物を産廃BOXへ投入する前に分別する意識の向上		土木部 部長	通年	○	継続実行
■総排水量の削減					
水を流したまま作業をしない		総務部 担当者	通年	△	継続実行
節水のため、張り紙等で意識向上を促す			通年	○	継続実行
散水ホースへストップガンの取付		環境経営管理責任者 鈴木高典	通年	○	継続実行
■自らが施工販売・提供する製品及びサービス					
再生資材(再生アスファルト、再生砕石、高炉生コン等)の使用		土木部 部長	通年	○	継続実行
太陽光発電等を利用した規制、誘導看板等の使用		土木部 部長	作業期間	○	継続実行
■環境活動					
文具等のグリーン購入の実行		総務部 担当者	通年	○	継続実行
公共工事での再生資源の利用		土木部 部長	通年	○	継続実行
■環境教育					
環境に対する意識・知識を高める		環境経営管理責任者 鈴木高典	年1回以上	○	継続実行
■環境上の緊急対策					
緊急事態の想定訓練を実施し検証する		環境経営管理責任者 鈴木高典	年1回以上	○	継続実行

※評価 達成:○ 継続:△ 見直し:×

地域貢献活動 道路清掃

実施日： 令和5年8月4日



作成日 令和6年10月15日

作成者 環境経営管理責任者 鈴木高典

5 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1)環境関連法規の遵守状況

法規・条例・規制	条 項	適用内容または規制基準値	実施事項	確認者氏名	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	第三条	事業者の責務	事業に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理	総務部長	○
	第十二条 施行令第六条の二 (運搬、処分等の委託の基準)	廃棄物排出事業所との委託契約	運搬委託、処分等の委託契約(書)の締結	総務部長	○
	第十二条の三 (産業廃棄物管理表)	マニフェストの保管	5年間保管(A、B2、D、E票)	総務部長	○
		マニフェストの管理	発行と期間内返却	総務部長	○
	第十二条第9項等	産業廃棄物多量排出事業者(1年度に1,000tを超える)に該当する場合	「産業廃棄物の減量と処理の計画」及び「計画の実施状況」を作成し、許可権者に報告する	総務部長	○
	施行規則第八条 (産業廃棄物保管基準)	保管場所への掲示	縦横60cm×60cm以上の掲示版	総務部長	○
	第6条	産業廃棄物の収集、運搬、処分等の基準	水銀使用製品保管場の仕切り、表示、委託契約「水銀含有」	総務部長	該当なし
浜松市産業廃棄物の適正な処理に関する条例	第4条	事業者の責務	産業廃棄物の適正な処理、従業員に対し廃棄物の適正な処理に関する教育を行う	総務部長	○
		マニフェストの集計と手届出義務	マニフェストの年間集計と浜松市長への報告(毎年6月30日までに提出)	総務部長	○
	第10条	委託先の現地状況確認	確認記録作成	総務部長	○
建設リサイクル法 ⇒注1.	第5条	建設業を営む事業者の責務	建築資材廃棄物の発生の抑制、分別解体等、建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用の低減	総務部長	○
	第10条	対象建設工事の届出義務	対象建設工事(建設物床面積合計80㎡、建設物以外請負金額500万円以上の解体工事)計画書・実績報告	総務部長	該当なし
騒音規制法	第14条	特定建設作業の届出	指定地域・時間帯規制	現場監督	該当なし
振動規制法	第14条	特定建設作業の届出	指定地域・時間帯規制	現場監督	該当無し
家電リサイクル法 ⇒注3.	第6条	事業者及び消費者の責務	特定家庭用機器の長期間使用と廃棄物排出抑制、収集・運搬、再商品化と料金支払い(テレビ・冷蔵庫、ユニット型エアコン、他)	総務部長	該当なし
PCリサイクル法		OA機器の収集	自社のパソコン・モニタ他、メーカー回収への協力	総務部長	該当なし
自動車リサイクル法 ⇒注2	第5条	自動車所有者の責務	なるべく長期間使用、使用済自動車の抑制と再資源化	総務部長	○
	第73条	再資源化預託金	再資源化預託金を資金管理人に預託	総務部長	該当なし
フロン排出抑制法	第16条	第一種特定製品の簡易点検・定期の実施及び記録の保管	第一種特定製品は、3か月に1回以上の頻度で簡易点検を行う。また、指定された製品等については定期点検を行う。実施記録は、保管する。	総務部長	○
	第42条	特定解体工事元受け業者の確認及び説明	業務用冷凍空調機の有無確認と説明	総務部長	該当なし

(2)環境関連法規等の遵守状況

※法令が遵守されている場合・・・○

遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

法令が対象にならない場合・・・該当なし

(3)違反、訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟は過去3年間ありませんでした。

注1. 建設リサイクル法 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律

注2. 自動車リサイクル法 使用済自動車の再資源化等に関する法律

注3. 家電リサイクル法 特定家庭用機器再商品化法

注4. フロン排出抑制法 フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律

6 代表者による全体評価と見直し

環境経営管理責任者より代表者への報告

項 目		確認（必要に応じてコメントを記載）	
1	エコアクション21文書	☒	継続します。
2	環境経営目標及び目標達成状況	☒	全体的には目標達成が出来てません。日々努力をお願いします。
3	環境経営計画及び取組実施状況	☒	環境経営が推進されています。
4	環境関連法規及び遵守状況	☒	遵守出来ました。
5	外部コミュニケーション・対応記録	☒	該当案件はありませんでした
6	問題点の是正・予防措置の実施状況	☒	該当案件はありませんでした。
7	取引先、業界、関係行政機関、その他の外部行動	☒	該当案件はありませんでした。
8	問題点の是正・予防措置の実施状況	☒	該当案件はありませんでした。

代表者による評価と見直し

項 目		変更の必要性	「有」の場合の指示事項等
1	環境経営方針	有 ・ ☐ 無	
2	環境経営目標・計画	有 ・ ☐ 無	
3	環境経営計画・取組項目	有 ・ ☐ 無	
4	環境経営に関する組織	有 ・ ☐ 無	
5	その他環境経営システム要素	有 ・ ☐ 無	
6	その他	☐ 有 ・ 無	乖離した目標値の検討、変更をして下さい。

代表者による全体評価・コメント

近年の気候は冬は暖冬、夏は酷暑になりました。特に今年の夏の暑さは異常とも思える暑さでした。建設業は、屋外の仕事メインであるために大変な夏になりました。さて、今年度のエコアクション21環境活動としては、少し残念な結果でした。各自があと少し努力をしてもらいたい。それが目標への大切な1歩です。項目ごとに目を移せば、目標値に乖離がみられるので整理してください。

令和6年10月15日
共栄建設株式会社
代表取締役 松井直人